

2018.10.11 <計2枚>

文部科学記者会加盟各社 各位

立命館大学広報課

-働き方改革やリーダーシップのあり方とデザインの知の関係性を探る-
社会人向けセミナー「次世代リーダーシップにおけるデザイン・マネジメント」開催

立命館大学デザイン科学研究センターDesign Management Lab(以下、DML)(※1)は、社会人向けセミナー「次世代リーダーシップにおけるデザイン・マネジメント」を10月16日(火)、立命館東京キャンパスで開催いたします。本セミナーは2019年10月、大阪で開催するデザインの国際学会「4D Conference in Japan2019」(※2)のプレセミナーに位置づいています。

近年、世界ではイノベーション創出のためのデザイン政策を標榜する国や地域が増加しています。特にイタリアを中心とするヨーロッパ各国は、企業間の競争力低下への危機意識から、2010年に国が主導でデザイン活用教育を打ち出し、ものごとに新しい意味や価値を見出す企業や人材を輩出しています。一方、日本では、「デザイン思考」「デザイン経営」のように、デザインが企業のブランドやイノベーション創出に貢献する思考プロセスであるという理解は浸透しはじめてきましたが、商品開発やブランド構築に直接関わらない職務に従事するビジネスパーソンにとっては、いまだ縁遠い存在です。

本セミナーでは、「デザイン」を切り口に、これまでの日本社会やビジネスにある既成概念・枠組みを超え、予測困難な時代に求められるリーダーシップのあり方について、仕事とデザインのつながりを絡めて多くのビジネスパーソンに伝え、働き方や生き方を問い直すことを目的としています。センター長の八重樫文教授をはじめ、国をあげて最先端のデザイン教育に取り組むリトアニア・カウナス工科大学のルータ・ヴァルサイティ准教授、イタリア・ミラノ工科大学のアレッサンドロ・ピアモンティ准教授を講師に迎え、組織経営やリーダーシップのあり方におけるデザインの必要性について、講演やディスカッションを通して実践的に学びます。また、DMLは本セミナーを皮切りに、2019年10月まで社会人とデザインの知見をつなぐセミナーを実施する予定です。

記

日 時 : 2018年10月16日(火) 14:30~17:00**場 所** : 立命館東京キャンパス

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7-12 サピアタワー8階

対 象 : 組織経営やリーダーシップ開発においてデザインの必要性を検討している方**内 容** : 別紙をご覧ください。**定 員** : 50名**受講料** : 8,000円 ※DMLとの研究契約企業/DML主催セミナー・研究会参加企業は無料**申込方法** : 氏名、ご所属先を明記の上、contact@dml-ritsumeijpまでお申込みください。**申込締切** : 2018年10月15日(月)12:00

※本セミナー開始前(13:00~14:00)に、本セミナーの概要や目的、ヨーロッパにおけるデザイン政策の状況についてメディアの方を対象とした説明会を開催いたします。説明会参加をご希望の場合は、10月15日(月)12:00までに下記までご連絡ください。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和

TEL. 075-813-8300

<http://www.ritsumeijp/>

既存の枠を超えて未来をつくり出すこと

それが立命館のアイデンティティー

Beyond Borders

別紙

プログラム（同時通訳あり）

14:30～15:00 第一部

「日本社会やビジネスにおける次世代のリーダーシップにおいて、なぜデザインの知見が必要なのか？」

八重樫文（立命館大学経営学部教授、立命館大学デザイン科学研究センター長）

15:00～15:45 第二部

「なぜ今、リトアニアでデザイン教育を必要とされているか？」

ルータ・ヴァルサイティ（カウナス工科大学准教授）

15:45～16:30 第三部

「ヨーロッパにおけるデザインの新しい意味」

アレッシェンドロ・ピアモンティ（ミラノ工科大学准教授）

16:30～17:00 第四部 ディスカッション

「4D Conference in Japan 2019 開催に向けて」

八重樫文教授、Rūta Valušytė 准教授、Alessandro Biamonti 准教授

HP:<https://dml-ritsumei.wixsite.com/4d-pre-seminar>

※1 デザイン科学研究センター—Design Management Lab (DML) について

DML は、デザイン科学の中核拠点を形成し、「人々が“豊かな生活”を実感することのできる時空間の創造」に向けた学際的研究を推進するデザイン科学研究センターのプロジェクトの一つです。

DML では、「デザイン・マネジメント」に関する体系的な研究の実現を目指し、国内外の研究ネットワークの構築と、研究知見の交流・集積・発信の場づくりを積極的に行っていくことで、複雑に絡み合うさまざまな知の整理統合にデザインの視点から取り組んでいます。

HP:<http://dml-ritsumei.jp/>

※2 4D Conference in Japan 2019

2019年10月に立命館大学デザイン科学研究センターが中心となって開催予定のデザインに関する国際学会。2017年にリトアニアで第1回が開催されました。

本セミナーは、デザインの知見をアカデミックな取り組みだけでなく、ビジネスパーソンとデザインがつながる機会として捉えており、来年の国際学会においてその成果を日本から世界へ発信する予定です。

4D Conference 第1回HP:<http://4d-conference.com/>